

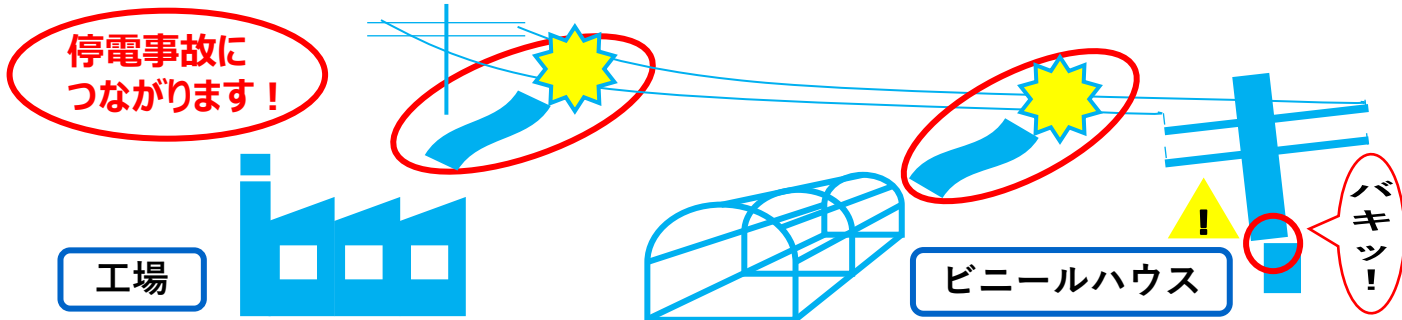


社会インフラである電気工作物を守りましょう！

台風が来る前に

飛来物が発生しないよう、今一度ご確認ください！

強風で周辺の物が飛ばされることにより、電柱や電線が損壊し、広範囲に亘り停電することがあります。台風接近前には、あらかじめ屋外にある物の固定、撤去などの対策をお願いいたします。



1. 台風に起因する停電事故例

- ▶ 事業場の**屋根板**や**看板**が飛来し**電線を切断する**。
- ▶ 建物の屋根板や農地のビニールシートが電線に引っかかる。
- ▶ 昨年の台風15号では、右表のとおり電柱倒壊の原因の**1割強が飛来物**によるものでした。

電柱倒壊数		1,996
原因	倒木や建物倒壊	1,477
	飛来物	281
	地盤の影響	238

経済産業省資料を基に作成

2. 飛来物になりやすいものと対策例

<飛来物になりやすいもの>

サンシェード・ビニールシート・ビニールハウス・トタン板・看板・樹木・傘 など

<対策例>

- ビニールハウスをロープにより固定する。
- 老朽化した看板を補強又は撤去する。
- 不要なビニールやシートを片付ける。
- 樹木を剪定する。
- 屋根板や壁板を補修・固定する。
- 屋外に置いてある傘などを屋内に取り込む。

3. 切れた電線や倒れた電柱はととても危険です！

見つけた場合には決して近寄らず、最寄りの**中部電力**などの電力会社の営業所までご一報ください！
電力会社の**公式アプリ**や**Twitter**でも停電情報を確認できます！

